



石神井西小学校 3 年。(S 2 2) 凍てついた通学路を桜井の健ちゃん(健一)、同、和雄(カズ)、川瀬(カワセ)。桜井正明(マチャキ 2 組)。等と学校に向かう。武蔵関の踏切を越すと、子らは、合流し多勢になる。 我ら、3 組だ。

草履、足袋＝地下足袋、下駄。 そんな中、私だけは、黒皮の編み上げ靴。「イジメ」られない筈はずはありませんよネ。 当時の私のあだ名は、「ガリコツ」。理科室・保健室にあるアレ。じっと、我慢する。 じわりじわりと、やりかえす。字名は、「ガリコツ」、極度に痩せていた。

6 月になると、木々の小枝をムシって垣根脇に挿す。 根付くかどうかの競争の遊びだ。 雪が積もれば「立ちション雪溶かしゲーム」である。 氷塊蹴りも面白かった。 で、何なのかと言うと、「挿し木」の話がしたいのである…。

高校 2 年の頃でした。親父に「スギ苗」を買ってもらう約束をした。 で、作った(育てた)。 約束は守ってもらった。挿し木で稼いだ。 ソニーの携帯ラジヲを買った。 金木犀の苗でも稼いだ。 「挿し木」への関心が強くなる。

挿し木の容器を作る ― 植物増殖装置

2 本のペットボトル 2 本用意する。 2 本とも 1/2 の位置で切る。 1 本目の下側を水受けにします。 飲み口のある方を下にし、水受けに差し込む。 給水布を水槽部分に垂らす。 用土を入れる。 2 本目を飲み口を植えにして噛み合わせる。うまくかみ合うボトルを使う。 蓋の閉じ閉めで栽培容器中の湿度を調整する。 ペットボトルの切断位置は、挿し木する植物によって臨機応変。

給水布

用土 中和ピートモス 赤玉土細粒

発根ホルモン

挿し穂の作り方 挿し木時の注意 給水

容器の置くところ

「光り」「水」「温度」 「飲みロキャップでの調節」

「挿し木の場合」「播種の場合」

「鉢上げ」「移植」

養成木の管理 遮光ナド 成育燈 ルクス

挿し木容器の整理、管理、 施肥(マグアンプK⇒米ハイポネックス社)

給水布

始めの頃はガーゼを畳んだものを使っていたが、高がついた。 晒し布に変えた。 園芸店(サキヤカ)で探すと、不織り布の専用の紐がある。 国華園(大阪)で売っている不織り布の鉢。その鉢のボロ穴の開いたものを切って使うも良いと思います。 給水布をたらし、給水槽から水を補給する。

用土

中和ピートモス ゴールデンピート板(サカタ種苗)(サキヤカ)を使います。 高冷地の泥炭です。強酸性土。 日本では、北海道の湿原、東北高層湿原の土。ピートバンは、滅菌、中和加工してある。 湿地の好きな植物はピートを多めに。乾燥好みの樹木は、少なめにします。

赤玉土細粒 カントーロームの赤土。 酸性の土。 混合する基本は、中和ピートと赤玉細粒を1：1の割合に混ぜます。 湖沼地近くの木々には、ピート多めに混合します。 赤玉土を焼いたクレイボードでもよろしいが、クレイボードは高価。 焼き赤玉は、土粒が崩れなくて、とても良い。

ミズゴケを細かく切って使うと保水ができて、湿地好みの植物には、大層よろしい。 植物ごとの特性に合わせて、用土を混合する。

発根ホルモン 「メネデル」(液状)とか、粉末状の発根剤がある。 粉剤の場合、挿し穂の先を湿らしておきパウダー状の粉をつける。 挿し穴を箸状の棒の先で開ける。 挿し穂を落とす。 周囲の土を寄せる。 粉末が流れない程度に水を注ぐ。 土が挿し穂に密着する。 後は、容器内の湿度の管理と「温度」。20℃前後。

挿し穂の作り方 植物の形状で異なるが、穂先近くの葉、小枝を鋭利な刃物で切り取る。 断面に発根剤をつけるも良い。 尖った切り先は、反対側から気切り返す。 1～2mm。 作った挿し穂は乾かさない。 発根剤をつける。

容器の置くところ ミニ温室があれば、温室棚に置く。 窓越しの「光り」の良く当たる所、風呂。日ざしの射こむ居間の窓辺。…に置く。

生徒たちには、魚屋でもらえる発泡スチロールケースで保温箱を作らせた。そ

の中に熱湯を入れたペットボトル。タオルで巻いて…。その中に置く、発根を待つ。

「発根」「鉢上げ」「移植」

挿し穂から芽が動き出す。幼芽が伸びる。根が出ている。発根だ。土を入れる部分を長めに作ったり、短めに作る。幼木になった時を考える。種から育てた苗のように直根を伸ばしたいなら、鉢部を長めに作ると良い。

山地に植える若木には、直根が大切だ。種をボトル鉢に蒔いても良い。山に植えるには、直根。直根。

発根した若い苗は、「鉢」に植える。養成する。それぞれの苗木が喜ぶ「用土」を考えて使う。育てる。

「光り」「水」「温度」 「飲み口キャップで、鉢内の湿度を調節する」

「挿し木の場合」「播種の場合」

挿し木容器の整理、管理

ペットボトル鉢を洗浄して、何度でも使える。給水布、用土は新しい清潔なものを使う。ペットボトル鉢は、四角めで、整理保管しやすい。押し込み部分の合わせやすいものをまとめる。ペットボトル鉢は、透明なところが良い。発根部をアルミホイルで、覆うも良い。色々と自在である。それと、ペットボトルの鉢は、小振りなので完成した苗木を持ち帰り易い。

余談

この挿し木の容器を本格的な教材にしようと高校時代の親友に相談した。彼は、プラスチック製品の加工会社。その社長でした。当時、私も彼もすでに70代。起業するには遅すぎた。で、ノーコメント。時は過ぎ去った。

教え子の桜井博之君の場合。どう言う訳か彼は、瀋陽大学の総長と大親友であった。学生時代、水道橋にある語学の学校で知り合ったようだ。来日するたびに彼の田無のお宅で泊まる。私も食事をご一緒したことがある。

瀋陽の先生は、ペットボトル鉢の事をとても良く理解して、関心を示した。

『筒口さん、良ければ学生達に教えていただきませんか』。…と。

明治の末頃、私の祖父が瀋陽で、暮らしていた。「その辺りのいわく」は色々ありますが、良くは知らない。で、瀋陽には関心が強かった。で、瀋陽行きには乗り気になった。だが、検疫とか免疫の問題でいろいろ調べているうちに彼が突然、病死。で、この話は終わった。

聖学園中学校 私立の中で幼稚園から大学まである学校は少ない。当校は、中学からも募集している。入試ガイダンスで、理科(生物)・技術家庭科(栽培)統合の授業の依頼がくる。2時間の授業。お引き受けしました。ペットボトル鉢を作り、挿し木栽培の実習を行う。

聖学院中学(男子部)は、糸魚川中流域に山林を持ちそこで、中学3年生の修学旅行を行っている。地域の農家に泊まり、農業体験もしている。山に植林す

るのである。

ミズナラ、コナラ、クヌギ、ブナ、ヒノキ、スギ・・・ 山に植林する 苗も校舎の屋上で、作られていた。鉢に種子を蒔く。根がドグロを巻く悪苗になる。

植林用の苗は、ペットボトル鉢で育てるが良い。ボトル鉢では直根が伸びる。山作りの苗木は、直根の着いた苗木が良い。

ボトル鉢で挿し木すれば、針葉樹の挿し木苗に、疑似直根のある苗もできる。

ペットボトル鉢栽培で、植物栽培の「基の基」の入門ができるであろうと、思う。 瀋陽大学の先生が注目した所でありましょう。で、

久しぶりに「ジャボチカバ」熱帯小果術をいただく。大きさは巨峰。味はレイシ。甘い。足の親指程の太さの幹に、鈴成りにこびり付く。いかにも熱帯ものだ。順調に育てますと半年近くなり続ける。伊豆の方ではジャボのお店があると言う。

あまりに甘く日持ちが悪いので、フルーツパーラーには置かれていない。幻の果物だ。冬季 12℃で越冬できる。ペットボトル鉢製品化で相談した彼に鉢元実付でプレゼントした。津田沼では鉢植えで、越冬させて居ると言う。温室で育てれば、・・・半年なり続ける。5～6鉢でいける。種子は、良く芽が出る。食べた後に幹回りに押し込んでおくと、気づいた時に芽が伸びて居る。蒔いてみよう。増やす気ならどんどん増える。



11/20 久しぶりのジャボ 焼き芋



11/22 さらば、関町南3丁目区民農園よ

高射砲陣地と間違われて爆弾を落とされた跡地。何を作っても良くできなかった。「赤土」がむき出しでダメ、だめ。直ぐ近くの農家さん(高橋金之助さん)が同情されて、麦藁を・・・。サツマイモはおかげさまで、良くできた。

私の野菜作りは、荒地から始まった。先ずは、有機物。無農薬。やがて不耕起。で、今はある。おいしい野菜を提供している農園近くの農家さん(尾崎氏)のご苦勞の一部が解るのも、これまでがあったからでありましょう。2026年も頑張ります。宜しく。 グリーン・アドバイス(3)をお待ちください T、